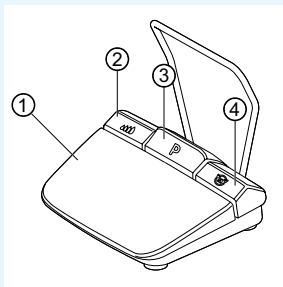


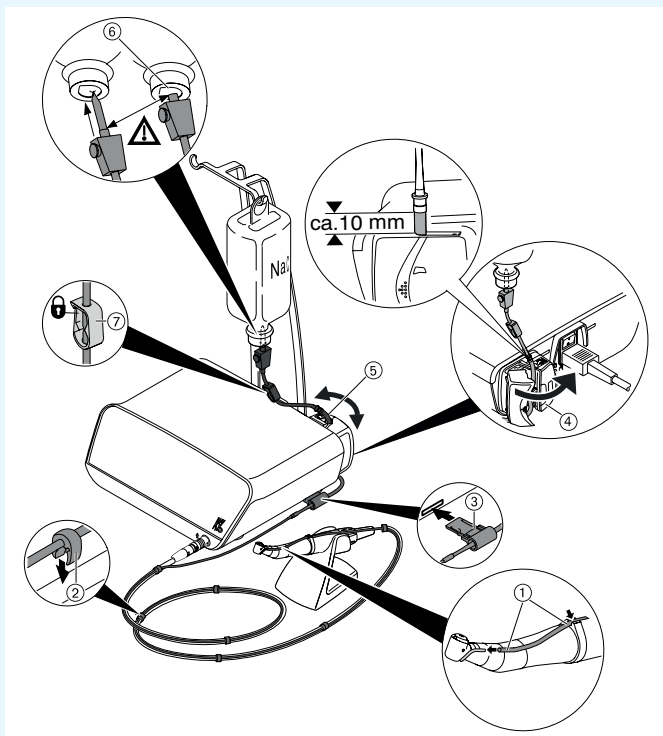
機能の簡略説明書

- ① 回転数ボタン：モーターをスタート / 回転数を増加。
- ② 冷却剤ボタン：冷却剤ボタンは2つの運転モードで設定することができます。冷却剤ボタンは、設定した運転モードに応じて以下の機能を有します：
 短く押す - 冷却剤供給量のオン/オフまたは
 長く押す - 冷却剤供給量設定 0 ~ 110 ml/s (4段階)。
 長く押す - 手動洗浄機能が起動
- ③ プログラムボタン：短く押す - プログラムステップが前進
 長く押す - プログラムステップが後退
- ④ モーター回転方向ボタン：モーター回転方向の設定。



ホースセットの接続

1. ホースクリップ ⑦ を閉じます。
2. 冷却剤ホース ① をハンドピース又はアングルピースに固定します。
3. クリップ ② をモーターケーブルに沿って密に固定します。
4. ホースアダプタ ③ をカチッと音が出るまで固定します。
5. ホースをポンプの中に挿入します (コネクタとポンプ入力④ までの間隔を約1 cmとってポンプをロック)。
6. 差込みピン ⑥ を挿入します。
7. ホースクリップ ⑦ を開けます。



参考

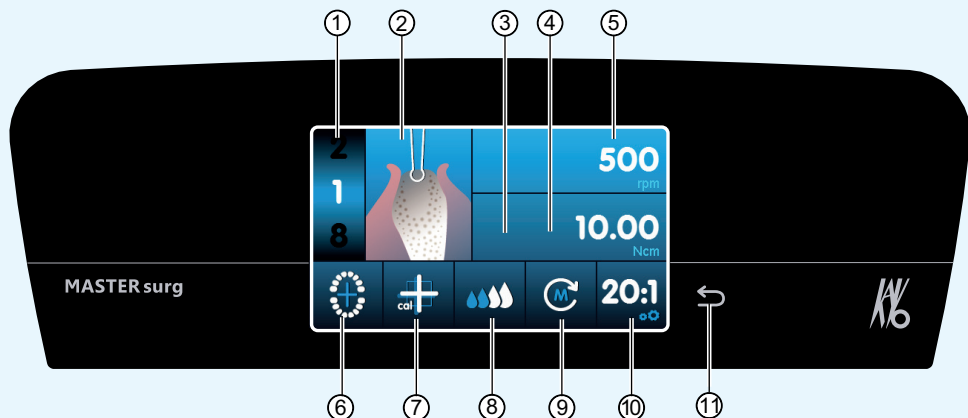
ガラス瓶の場合だけ差込みピンの換気口⑥を開けます。



注意

この簡略使用説明書には基本的な操作機能だけが掲載されています。初期使用前およびこの医療製品に不慣れなスタッフが使用する際には、必ず同封の取扱説明書をお読みください。





- ① プログラムステップ(1 ~ 最大10まで)
- ② 作業内容の表示
- ③ 最大発生トルク(一部の作業では非表示)
- ④ トルク制限
- ⑤ 回転数
- ⑥ 無線フットコントローラのステータス表示 / サービスチェックの要求
- ⑦ 無線フットコントローラのステータス表示 / インプラント位置の入力
- ⑧ 冷却剤供給量の設定
- ⑨ モーター回転方向
- ⑩ 変速比
- ⑪ 戻りボタン

パラメータとアクティビティの変更

装置設定の選択

手術プログラムあるいはプログラムの選択に移動するには、戻りボタン ⑪ を短く押します。装置設定を呼出すにはボタンを長く押します。

パラメータあるいは操作内容の選択または変更

機能 ④ および ⑤: レギュレータを左右にスライドして、あるいは+/- アイコンをタッチして変更可能です。

機能 ①, ⑧, ⑨ および ⑩: タッチで直接変更可能。

機能 ②, ⑥ および ⑦: 表示される対話ボックス内で変更可能。

パラメータあるいは作業の退出時に自動的に保存されます。

プログラムステップの制限数

最後に選択された作業後にプログラムステップをタッチして、フラッグ アイコンを選択します。

プログラムステップの制限解除

フラッグアイコン付きのプログラムステップを選択し、新しい作業を割当てます。

トルク表示および記録化

スイッチがオンになっているドキュメント機能の場合のみ、トルクは操作内容「インプラントの設定」にグラフィックスとして表示され、SDカードに保存されます。

